

会議の経過	
開会年月日時刻	令和5年4月26日（水） 午後3時00分
閉会年月日時刻	令和5年4月26日（水） 午後4時08分
会議の場所	向井千秋記念子ども科学館 会議室
会議次第	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 会議録署名委員の指名 3. 前回会議録の承認 4. 教育長事務報告 5. 議事 <ul style="list-style-type: none"> 議案第19号 館林市教育委員会点検評価委員の委嘱について 議案第20号 館林市青少年補導員の委嘱について 議案第21号 学校運営協議会委員の委嘱について 議案第22号 文化財保護審議会委員の委嘱について 議案第23号 館林市教育委員会職員職名規則の一部を改正する規則の制定について 6. その他 7. 閉会 	

会議の経過

出席委員	<p>第1番 堀 口 哲 哉 第2番 木 戸 浩 之 第3番 栗 原 昇 第4番 川 島 健 治 第5番 金 子 千 秋</p>
欠席委員	<p>第1番 第2番 第3番 第4番 第5番</p>
提案説明のため出席した者	<p>教育長 川 島 健 治 教育次長 始 澤 勝 也 教育総務課長兼学校給食センター所長 木 村 和 好 生涯学習課長 廣 澤 篤 行 参事兼学校教育課長 井 戸 健 二 文化振興課長 中 村 豊 スポーツ振興課長 高 橋 一 哲 向井千秋記念子ども科学館長 石 崎 治 図書館長 森 田 秀 利 総括係長 折 原 嘉 和 書記 横 山 瑠璃子</p>

会議の経過

教育長	<p>それでは、定刻となりましたので、館林市教育委員会定例会を開会いたします。 (午後3時00分)</p> <p>会議に先立ちまして、4月1日付の人事異動に伴い、課長2名が入れ替わりましたので、ご報告いたします。各自、自己紹介をお願いします。</p>
教育総務課長	<p>教育総務課長及び学校給食センター所長に就任しました、木村です。よろしくお願いたします。</p>
図書館長	<p>図書館長に就任しました、森田です。よろしくお願いたします。</p>
教育長	<p>よろしくお願いたします。それでは、本日の日程は、別紙のとおりです。次に、日程第2 会議録署名委員の指名をいたします。</p> <p>今回の会議録署名委員は、3番 栗原委員、5番 金子委員を指名いたします。</p> <p>次に、日程第3 前回会議録の承認については、後日読んでいただき承認するものとしてよろしいでしょうか。</p> <p>(委員から「異議なし」の声あり)</p>
教育長	<p>異議ないものと認め、そのようにいたします。</p> <p>次に、日程第4 教育長事務報告をいたします。一般事項(1)群馬県都市教育長協議会第1回定例会が、昨日4月25日にみどり市のみどり市立笠懸西小学校で行われました。会議では、令和5年度の収支予算案や役員の選出、各種委員等の委嘱分担などについて協議し、すべて原案のとおり承認されたほか、情報交換等を行いました。次回、第2回定例会は7月25日に前橋市で開催されます。</p> <p>私からの報告は以上でございます。</p> <p>続いて、教育委員会各課の処理事務報告ですが、議案書に記載されている事柄について補足説明等必要なものがありましたら、説明をお願いします。何かございますか。</p> <p>(事務局より「なし」の声あり)</p>
教育長	<p>それでは今回の事務報告について、質疑がありましたらお願いします。</p>
堀口委員	<p>はい、教育長。</p>
教育長	<p>はい、堀口委員。</p>
堀口委員	<p>10ページの後援等に関することに、第25回館林市子ども会大会とあります。関係がないかもしれませんが、近年、市内の子ども会におきましては休会や会自体がなくなってしまうようなことを多く聞きます。現在の市内における子ども会の数や会員数など教えていただきたいです。</p>
生涯学習課長	<p>はい、教育長。</p>

会議の経過

教育長 生涯学習課長	はい、生涯学習課長。 まず、館林市における子ども会の体制について述べさせていただきます。地域に根ざした地区単位の子ども会を、単位子ども会と呼んでおります。令和4年末時点で29の単位子ども会の活動が確認できております。そして、単位子ども会の属する小学校区ごとの組織を、学校区子ども会と呼んでおります。令和4年度末時点で5つの学校区子ども会の活動が確認できております。令和4年度からは新型コロナウイルス感染症対策を行った上で、単位子ども会においては顔合わせ会やクリスマス会などを再開している地区も見受けられました。また、令和4年度に市子育連事業として開催した子ども会大会やオリエンピックには、学校区子ども会として参加していただきました。しかしながら、コロナ禍前に毎年行っておりました上毛かるた大会の練習会等につきましては、中止となっているような状況でございます。参考までに、学校区子ども会は現在、五小、六小、七小、八小、十小の5つが活動している状況です。以上となります。
堀口委員	ありがとうございました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
栗原委員	はい、教育長。
教育長	はい、栗原委員。
栗原委員	議案書7ページ、5月18日と31日に行われるワクワク子育てトークン グファシリテーター養成講座ですが、講座内容と受講すると何か資格を得られるのかを教えてくださいと思います。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	こちらにつきましては、群馬県で行っております「ぐんまの親の学びプログラム」の一環で、県の東部教育事務所にご協力をいただきながら行う講座となっております。対象は社会教育関係職員のほか、保育園や学童クラブ、公民館等の職員となっており、東部教育事務所管内の関係者に対して募集を行うものでございます。講座内容は、参加者同士の交流を主体に、親子の関わり方や親としての心構えなどの気づきを促すための学習の進行役となるファシリテーターとして、その知識や技能等を養成するための講座となっております。資格や受講証等が得られるかどうかにつきましては確認できておりませんので、確認の上、後日報告させていただければと思います。
栗原委員	1回や2回ではなく、継続して行うのですか。
生涯学習課長	昨年もございまして、それ以前にはいつ頃から始めたかというのは定かで

会議の経過

	<p>はありませんので、その辺についてもお調べした上で後日お答えしたいと思います。私が令和4年度に来て以降は、今年も昨年と同じような形での開催を考えております。</p>
栗原委員	<p>わかりました。ありがとうございます。</p>
教育長	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
金子委員	<p>はい、教育長。</p>
教育長	<p>はい、金子委員。</p>
金子委員	<p>13ページの青少年センターの電話相談内容についてです。大変重い事案で、緊急性もあるかと思いましたが、もちろん相談者の承諾が必要だと思えますが、通っている学校の先生と相談者のいる家庭、そして相談室とが連携して話し合うようなことはあるのでしょうか。</p>
生涯学習課長	<p>はい、教育長。</p>
教育長	<p>はい、生涯学習課長。</p>
生涯学習課長	<p>緊急性や大きな問題のある場合につきましては、相談員だけでは判断せず、まずは所管の係長、生涯学習課では青少年係長、学校教育課では指導係長へ一報を入れていただきます。その上で対応策を検討し、状況に応じて各課から学校等へ連絡するような形で対応しております。</p>
金子委員	<p>この学年ですと徐々に体力的にも強くなってきますので、恐らく家族でも対応できなくなってくると思います。再度相談があった場合は、というようなことが書いてありますが、相談がなければ解決したのではなく、相談が来ることを待っているよりこの場合は一歩踏み込んだ方がいいのかなと感じています。とても大きな事案だなと思いますので心配しています。</p>
生涯学習課長	<p>おっしゃるとおり、とても大切な事案だと思っております。相談された方から学校の所属やお名前等をお聞きできれば良いのですが、匿名などの場合もございます。そういったところは臨機応変に対応してまいりたいと思います。</p>
金子委員	<p>確かに、今は匿名のケースもありますし、相談者が必ずしも館林市とは限らない場合もありそうですね。このような場合、電話がかかってこないから解決したというような捉え方はしないでいただきたいと思いますので、引き続きこういった相談を受け止められるような対応等をしていただきたいと思います。</p>
教育長	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
木戸委員	<p>はい、教育長。</p>
教育長	<p>はい、木戸委員。</p>
木戸委員	<p>公民館利用状況報告書の全体会議という部分で、利用回数や人数が増えて</p>

会議の経過

	<p>いる中で赤羽公民館の利用者数が増えているのですが、何か理由があるのでしょうか。</p>
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	令和3年度になりますが、赤羽児童クラブの利用者増に伴い、新たな学童クラブの設立及び施設整備が必要という形になりまして、その間赤羽公民館の部屋の一室を学童にお貸ししてしまして、その関係で利用者数が増加していたような状況になります。
木戸委員	わかりました。ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
金子委員	はい、教育長。
教育長	はい、金子委員。
金子委員	7ページにある5月行事の中で、5月28日に市民フェスティバルと子ども会大会が同時に開かれることになっていますが、子ども会大会だけでゆめひろばを利用できるのかお聞きしたいです。今年は各団体で駐車場係としての依頼を受けたというお話を聞きました。以前、ゆめひろばの中に子どもたちが集まるスペースと駐車場スペースとで2つに分かれていたことがあります。今回はゆめひろばのスペース全てを子ども会大会では使えないのかなと心配になったものですから、質問させていただきました。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	駐車場ですが、ゆめひろばの北側、女子高寄りの部分を来場者用駐車場という形で考えております。子ども会大会は、昨年と同様に子ども会大会だけでなく青少推や補導員会、学校区子ども会等々の協力を得ながら運営していく形で進めているような状況でございます。
金子委員	当日は駐車場のスペースをきちんと区分けしてほしいと思います。子どもたちは広場に来ると駆け回ったりして、突然車が入って来ると万が一ということもありますから、そこだけはしっかりと守ってほしいなと思いますので、よろしく願いいたします。
生涯学習課長	小さいお子さんもお見えになるかと思っておりますので、安全対策は講じていきたいと思っております。当日は駐車場と子ども会大会の会場がそれぞれ南と北という形になるのですが、駐車場係を配置しまして、安全に駐車場所へ誘導できるように進めたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。
金子委員	わかりました。ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。

会議の経過

栗原委員	はい、教育長。
教育長	はい、栗原委員。
栗原委員	17ページの街頭補導について、声かけ事案が令和3年度と比べて令和4年度は200件以上増えていますが、要因等を教えていただきたいと思います。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	令和4年度につきましては、コロナの状況等にもよりますが、補導車に乗っての活動は乗車定員を制限するなどして実施しました。そのほか、補導車を使わず駅前徒歩で行うなど、パトロールを行わない日ができるだけ少ないようにという形で工夫をしながら進めたような状況でございます。令和3年度はコロナの状況が悪い日が多かったこともあり、その場合の対応として補導活動中止ということが多々ありましたが、令和4年度については感染状況も見据えつつ、できるだけパトロールを行った方が良いということで、声かけや活動回数が増えたことから件数が増えております。
栗原委員	わかりました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
木戸委員	はい、教育長。
教育長	はい、木戸委員。
木戸委員	関連して、15ページの3月報告は春の小学校補導活動というものも含まれた数字かという点と、現場注意(B)というところで、その他スマホというものが1件記載されていますが、その詳細を教えてくださいと思います。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	報告に春の小学校特別補導が含まれているかという点ですが、こちらの数字には含まれております。今年度につきましては、班によっては補導時間を早めるなどして小学校の下校時間に併せて行っている状況がございます。続きまして、現場注意の詳細についてお答えさせていただきます。3月15日の午後2時から3時の間で小学校の特別補導を実施していたのですが、補導員が道を歩いていたところ、向かいから自転車に乗った女子高生がスマートフォンを見ながら運転しておりまして、注意した事案となっております。以上でございます。
木戸委員	ありがとうございます。自転車での操作は非常に危険かと思えます。中学校はスマートフォンを持って行かない方針だと思いますが、もしかしたら

会議の経過

教育長	という可能性もありますので引き続き注視していただければと思います。
金子委員	そのほか、いかがでしょうか。
教育長	はい、教育長。
金子委員	はい、金子委員。
学校給食センター所長	51ページの給食センターの報告で、3月9日と10日に食に関する指導「うどんを作ろう」というものを実施されたようですが、実際に最初からうどんを作ったのでしょうか。
教育長	はい、教育長。
学校給食センター所長	はい、学校給食センター所長。
金子委員	うどんを作ろうということですので、児童と一緒にこねたり伸ばしたりは行ったのですが、切る作業や茹でる作業は栄養士が行ったと伺っています。危ないところや肝心なところは栄養士がやったということです。以上です。
教育長	こねる作業などは粘土遊びのような感覚でできますが、包丁や熱湯を使って全工程を行うとなると危険かなと個人的に少々心配でしたので、お聞きして安心しました。自分たちで手をかけて作ったものですから、おいしく食べることができて、子どもたちにも大変良い経験になったのではないかと思います。
堀口委員	そのほか、いかがでしょうか。
教育長	はい、教育長。
堀口委員	はい、堀口委員。
学校教育課長	26ページ、学校指定変更に関するものというものがあありますが、こういった事由なのか教えていただければと思います。
教育長	はい、教育長。
学校教育課長	はい、学校教育課長。
学校教育課長	留守家庭に関しましては、保護者の就労の状況によって児童の下校後に自宅における保護監督者がいない場合、次の2点で指定変更を認めているというものです。まず1点目が、祖父母等親族の家、特に低学年の児童では放課後児童クラブに入っているお子さんもおりますので、その預け先住所による指定学校への就学を希望する場合ということ。もう1点につきましては、両親や祖父母が自営するような事業所、そういったところに帰宅することから、その事業所住所による指定学校への就学を希望する場合ということになっております。次に、就学環境に関するものです。これは中学校になりますが、小学校の時に学校指定変更を承諾された児童が、引き続き変更後の小学校区を学区とする中学に就学を希望する場合に、その通学

会議の経過

	に支障がない場合には学校指定変更を認めるというようなものでございます。以上です。
堀口委員	ありがとうございます。よくわかりました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
栗原委員	はい、教育長。
教育長	はい、栗原委員。
栗原委員	関連して、家庭環境に関するものという事由がありますが、どのような内容なのか詳細を教えてくださいと思います
学校教育課長	はい、教育長。
教育長	はい、学校教育課長。
学校教育課長	家庭環境に関するものにつきましては、家庭の事情により住民票の異動が困難な状況ではあるものの、実際に居住している学区の学校へ就学を希望する場合というようなところなんです。いろいろなご家庭の状況があるものですから、一概に言えないところもありますが、そういったところが主なものです。ただ、区域外就学における家庭環境につきましては、東日本大震災により被災した関係の状況も含まれます。以上です。
栗原委員	ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
木戸委員	はい、教育長。
教育長	はい、木戸委員。
木戸委員	25ページの教育研究所電話相談の部分で、研究所の来所相談を紹介したようですが、その後来所されたのでしょうか。
学校教育課長	はい、教育長。
教育長	はい、学校教育課長。
学校教育課長	来所相談に来たかどうかというご質問ですが、現時点では来られておりません。先ほどの金子委員のご質問にも関わるところで、この件に関しましてこちらからお電話をしたということは現状ございません。ですが、緊急を要する場合には丁寧に先方のお名前や連絡先等を伺いながら、承諾を取った上でこちらから連絡をさせていただきますというようなケースは、もちろん稀ではありますがこれまでもございます。ただ、先ほど生涯学習課長がお答えしたように、基本として電話相談は匿名になっておりますのでその辺りのタイミングも難しく、先方の声しか聞けないという状況もございます。状況把握の仕方については、今後も対応等も踏まえ研さんを深めてまいりたいと考えております。来月にはそういった研修がございます。おっしゃるように、今回の件は特に相談者の疲労感が感じられたので、今

会議の経過

木戸委員 教育長	申し上げたような形で相手に失礼にならないようにお名前を尋ねたのですが、名前を名乗られなかったというような事案でございます。以上です。わかりました。ありがとうございました。
栗原委員 教育長	そのほか、いかがでしょうか。
栗原委員 教育長	はい、教育長。
栗原委員 教育長	はい、栗原委員。
栗原委員 教育長	23ページ、会計年度任用職員の部活動指導員が令和5年度は3名配置されていますが、その3名の方の指導種目と、今後令和6年度に向けて更に指導員が拡充されるかどうかを教えてくださいと思います。
学校教育課長 教育長	はい、教育長。
学校教育課長 教育長	はい、学校教育課長。
学校教育課長 教育長	部活動指導員の関係ですが、今現在では女子バレーボール部、男子バレーボール部、体操部となっております。部活動指導員の予算につきましては、国、県、それから本市でそれぞれ3分の1ずつの予算立てとなっております。今年度は5名、各中学校1名ずつということで考えている現状です。現在は3名ですが、今申し上げたように国や県も関わることで、今年度の状況を見ながら部活動の地域移行等という流れも踏まえ、予算要望は様子を見ながら考えてまいりたいと考えております。以上です。
栗原委員 教育長	学校の方では指導に来ていただいて助かっているというような声はあるのでしょうか。
学校教育課長 教育長	今申し上げた3つの部については、顧問がなかなか競技性という点では専門性を持っておりませんので、その点では大変助かっているという話は聞いております。こちらも学期につき1回は部活動の参観に行っておりますが、非常に熱心に取り組んでいただいております。
栗原委員 教育長	わかりました。ありがとうございました。
栗原委員 教育長	そのほか、いかがでしょうか。
堀口委員 教育長	はい、教育長。
堀口委員 教育長	はい、堀口委員。
堀口委員 教育長	52ページの学校給食のところで、小学校の提供日数が1日異なっていますが、どのような理由で異なるのか教えてくださいと思います。
学校給食センター所長 教育長	はい、教育長。
学校給食センター所長 教育長	はい、学校給食センター所長。
学校給食センター所長 教育長	3月の給食提供日は15日が基本となっております。14日となっている学校は、学校からの申し出があり給食中止ということになっております。具体的には、卒業式の前日準備や6年生を送る会のため中止になったと伺

会議の経過

	<p>っております。以上でございます。</p>
堀口委員	<p>ありがとうございます。</p>
教育長	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
栗原委員	<p>はい、教育長。</p>
教育長	<p>はい、栗原委員。</p>
栗原委員	<p>給食に関しまして、令和4年度は黙食などコロナに配慮しての対応でしたが、令和5年度は少し緩和される状況でしょうか。それとも、引き続き配慮しながらの給食指導となるのでしょうか。</p>
学校教育課長	<p>はい、教育長。</p>
教育長	<p>はい、学校教育課長。</p>
学校教育課長	<p>学校における給食のことについてですので、私からお答えいたします。現状、給食の準備ではもちろん手洗いやうがい、消毒といったものを徹底させながらマスクの着用もということで取り組んでおります。黙食については国や県、そして本市でも特に「必ずそうしてください」と求めているものではございません。最近では必要に応じて小声で話すような子どもたちの状況も見られますが、大きな変化というのは今のところないような状況です。国や県の指針においては給食を食べる場面における対策ということで、机を向かい合わせる場合には対面の児童生徒の間に一定の距離、具体的には1メートル程度とありますが、距離を取れば黙食は必要ないという話はしています。1メートルというと現実問題、教室の中では不可能ですので少し様子を見てきましたが、今でも学校では子どもたちはきちんと前を向いて食べているような状況です。今後、緩和するにつれて指針等が変わってくるかもしれませんが、状況を見ながらこちらでも学校への指導を続けてまいりたいと思っております。以上です。</p>
栗原委員	<p>現状は令和4年度と引き続き同じような状況ということですね。</p>
学校教育課長	<p>今の時点では大きく変わりはないということになります。</p>
栗原委員	<p>ありがとうございました。</p>
教育長	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
木戸委員	<p>はい、教育長。</p>
教育長	<p>はい、木戸委員。</p>
木戸委員	<p>43ページ、城沼市民プール利用状況についてです。7月のコインロッカー使用料が0円になっていますが、7月はコインロッカーの使用を停止して8月から使用開始したという理解でよろしいでしょうか。</p>
スポーツ振興課長	<p>はい、教育長。</p>
教育長	<p>はい、スポーツ振興課長。</p>

会議の経過

スポーツ振興課長	令和4年度の城沼市民プールの開場期間は、7月2日から8月28日までの計58日間でした。コインロッカーにつきましては、7月2日の開場時から使用開始しておりますが、7月分につきましてはコインロッカーからの回収・集計作業等により8月分と合わせて入金したことから、8月分の使用料と合算した形での記載となっております。参考ですが、使用の実績といたしますと、7月分が25万4,900円、8月分が20万4,300円となっております。今後こちらの表記の仕方につきましては、検討させていただければと考えております。以上です。
木戸委員	理解しました。ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
栗原委員	はい、教育長。
教育長	はい、栗原委員。
栗原委員	46ページの科学館に関することについて、5月20日から全国科学館連携協議会巡回展「SDGsクイズボード」とありますが、こちらはどのようなことを目的とした団体なのか、また、クイズボードというのとはどのようなことをやるのかを教えていただければと思います。
向井千秋記念子ども科学館長	はい、教育長。
教育長	はい、向井千秋記念子ども科学館長。
向井千秋記念子ども科学館長	お答えいたします。まず全国科学館連携協議会について、加盟館同士のコミュニケーションを促進し、科学館ネットワークづくりを目的に、展示物の貸出しや国内科学館研修等の事業を展開している団体でございます。現在、約200の施設が会員として加盟しております。次に、「SDGsクイズボード」の内容についてです。SDGsについて学ぶために、それぞれの目標に関連した17問のクイズにチャレンジするものでございます。クイズは全て3択で、パネルをめくって答えや解説を見ることができます。以上でございます。
栗原委員	環境問題だけではなく、いろいろなことを行う団体なのですね。
向井千秋記念子ども科学館長	環境に限らず、科学に関するものについて行うものでございます。
栗原委員	わかりました。ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
木戸委員	はい、教育長。
教育長	はい、木戸委員。
木戸委員	51ページに「里沼献立」茂林寺沼給食とありますが、メニューで決まっているものがあれば教えていただければと思います。
学校給食センター所長	はい、教育長。

会議の経過

教育長	はい、学校給食センター所長。
学校給食センター所長	茂林寺沼給食はご飯のほかにタヌキ汁、ホキのお茶フライ、キュウリの塩昆布和え、牛乳となっております。タヌキ汁とホキのお茶フライが茂林寺沼にちなんだメニューです。タヌキ汁というのはタヌキの肉を出すわけではなく精進料理なのですが、タヌキの肉に見立ててこんにゃくを使うそう、動物は使わずに植物性の食品のみで作る汁となっております。また、ホキのお茶フライですが、ホキというのはタラの仲間だそうです。白身魚でおいしいということですので、このフライに抹茶のようなものをまぶして、分福茶釜にちなんでフライにして提供するというメニューを考えたということです。以上でございます。
木戸委員	わかりました。ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。 (委員から「なし」の声あり)
教育長	ないようですので、事務報告は記載のとおり承認するものとしてよろしいでしょうか。 (委員から「異議なし」の声あり)
教育長	異議なしと認め、記載のとおり承認するものといたします。 次に、日程第5 議事に入ります。 議案第19号 館林市教育委員会点検評価委員の委嘱についてを議題といたします。このことについて説明をお願いします。
教育総務課長	(別紙資料に基づき説明) 提案理由等： 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第2項の規定により、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るため、館林市教育委員会点検評価委員を委嘱しようとするものである。
教育長	ありがとうございました。ただ今の説明について、質疑等がありましたらお願いします。 (委員から「なし」の声あり)
教育長	それではお諮りいたします。本案につきましては原案のとおり決定するものとしてよろしいでしょうか。 (委員から「異議なし」の声あり)
教育長	異議なしと認め、本案は原案のとおり決定いたします。 次に、議案第20号 館林市青少年補導員の委嘱についてを議題といたします。このことについて説明をお願いします。
生涯学習課長	(別紙資料に基づき説明)

会議の経過

	<p>提案理由等： 館林市青少年補導員の任期は2年であり、令和5年3月31日に任期満了となったため、新たに補導員を委嘱しようとするものである。</p>
教育長	<p>ありがとうございました。ただ今の説明について、質疑等がありましたらお願いします。</p> <p>(委員から「なし」の声あり)</p>
教育長	<p>それではお諮りいたします。本案につきましては原案のとおり決定するものとしてよろしいでしょうか。</p> <p>(委員から「異議なし」の声あり)</p>
教育長	<p>異議なしと認め、本案は原案のとおり決定いたします。</p> <p>次に、議案第21号 学校運営協議会委員の委嘱についてを議題といたします。このことについて説明をお願いします。</p>
学校教育課長	<p>(別紙資料に基づき説明)</p> <p>提案理由等： 館林市立小中学校16校における学校運営協議会委員を、4月1日付けで委嘱しようとするものである。</p>
教育長	<p>ありがとうございました。ただ今の説明について、質疑等がありましたらお願いします。</p> <p>(委員から「なし」の声あり)</p>
教育長	<p>それではお諮りいたします。本案につきましては原案のとおり決定するものとしてよろしいでしょうか。</p> <p>(委員から「異議なし」の声あり)</p>
教育長	<p>異議なしと認め、本案は原案のとおり決定いたします。</p> <p>次に、議案第22号 文化財保護審議会委員の委嘱についてを議題といたします。このことについて説明をお願いします。</p>
文化振興課長	<p>(別紙資料に基づき説明)</p> <p>提案理由等： 文化財保護審議会委員の任期は2年であり、令和5年3月31日に任期満了となったため、新たに委員を委嘱しようとするものである。</p>
教育長	<p>ありがとうございました。ただ今の説明について、質疑等がありましたらお願いします。</p> <p>(委員から「なし」の声あり)</p>
教育長	<p>それではお諮りいたします。本案につきましては原案のとおり決定するものとしてよろしいでしょうか。</p> <p>(委員から「異議なし」の声あり)</p>
教育長	<p>異議なしと認め、本案は原案のとおり決定いたします。</p>

会議の経過

<p>学校教育課長</p>	<p>次に、議案第23号 館林市教育委員会職員職名規則の一部を改正する規則の制定についてを議題といたします。このことについて説明をお願いします。</p> <p>(別紙資料に基づき説明)</p> <p>提案理由等： 児童生徒の悩み等に寄り添うスクールカウンセラーを市で新たに任用するため、本規則を改正しようとするものである。</p>
<p>教育長</p>	<p>ありがとうございました。ただ今の説明について、質疑等がありましたらお願いします。</p> <p>(委員から「なし」の声あり)</p>
<p>教育長</p>	<p>それではお諮りいたします。本案につきましては原案のとおり決定するものとしてよろしいでしょうか。</p> <p>(委員から「異議なし」の声あり)</p>
<p>教育長</p>	<p>異議なしと認め、本案は原案のとおり決定いたします。</p> <p>次に、日程第6 その他で何かございますか。</p>
<p>生涯学習課長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、生涯学習課長。</p>
<p>生涯学習課長</p>	<p>第45回少年の主張大会を7月1日(土)午後1時半から午後4時まで、館林市文化会館カルピスホールで開催いたします。審査員の1人として、教育長職務代理者の堀口委員にお願いできればと思います。どうぞよろしく願います。以上でございます。</p>
<p>堀口委員</p>	<p>わかりました。よろしく願います。</p>
<p>教育長</p>	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
<p>金子委員</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、金子委員。</p>
<p>金子委員</p>	<p>卒業式と入学式に出席させていただいて感じたことです。中学校のお話なのですが、私が出席した中学校で卒業証書をいただく時、名前を呼ばれたと同時に1人の生徒が奇声を上げて会場に向かってピースサインをしていました。誰も止めることなく、会場に向けて行ったものですから保護者の方も動揺されていました。ほかの生徒は本当に静かに座っていたのですが、該当生徒は何事もなかったように証書をいただいていた。その時は担任の先生も止めることがなかったのですが、次のクラスで別の生徒が同じように奇声を上げましたら、担任の先生がすかさず「もう一度やり直し」とタイミングよく声かけしてくださいました。生徒はその瞬間に態度を改めて、失敗した、とんでもないことをした、と反省しているように見</p>

会議の経過

	<p>受けられました。その後は何事もなかったように証書をいただいて、式は厳かに終わったのですが、先生の声かけが素晴らしかったです。あの場で声かけすることはためらってしまうと思うのですが、本当に適切な指導をしていただいたと感じました。もう1つ、中学校入学式の時に拍手で会場に生徒たちが入ってきます。会場に7つか8つの椅子が1例ずつ並んでいて、最初に入ってきた生徒たちは内側から座っていきました。続く2列目の生徒たちは外側から並んでいきまして、3列目の生徒たちがまた外側から並びかけようとしたら、何かおかしいことに生徒が気づいたらしく、2列目と3列目で生徒が混乱していました。その時に初めて担任の先生や補助の先生が気付いて来てくださって列を直していましたが、恐らく先生は内側から座ってもらおうと思っていたようです。内側から座ると既に座っている人の前を通過するので、外側から入っていく方が自然かと思ったのですが、こういったものはある程度決まっているのでしょうか。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、学校教育課長。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>貴重なご意見をありがとうございます。中学校卒業式で奇声を上げた生徒がいたということで、当課でもそういった報告は受けております。ご存じのように卒業式というのは本当に厳粛なものでございます。練習時からそういったことを踏まえながら行うわけですが、最初の生徒に対しては恐らく担任も予測されないようなことで、どうしたらいいかと悩んだ部分があったと聞いております。次のケースもあってはならないことですが、そういったことを踏まえて、担任はおっしゃったような指導をしたのだと思います。申し上げたとおり、卒業式というのは本当に厳かな最後で最大の行事と捉えておりますので、引き続き現場の方には指導してまいりたいと思っております。入学式の入り方については、確かに内側からですと先に座った生徒の前を通ることになるといったところもあります。ただ、入学式についての指導方法は学校ごとに異なっておりまして、生徒も頭でわかっているながら緊張感のある状況の中で指示内容と異なった動きをしてしまうこともあるかもしれません。先ほど委員の貴重なご意見をいただきましたので、今後機会を見て学校の方にスムーズな入り方等を検討するように伝えてまいりたいと思っております。</p>
<p>金子委員</p>	<p>ありがとうございます。</p>
<p>教育長</p>	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
	<p>(委員等から「なし」の声あり)</p>
<p>教育長</p>	<p>ないようですので、以上で本日の全日程を終了いたします。</p>

会議の経過

これにて教育委員会を閉会いたします。

(午後4時08分)